

【別紙3】[学校用]

- ・注意喚起したい内容例をいくつか作成しています。学校の状況に応じてアレンジして下さい。
- ・教育委員会HPに掲載されている「ちゅらマナーハンドブック」や「生徒指導の手引き」、沖縄県総合教育センターHPに掲載されている「美らマナー向上プロジェクト」の資料も御活用下さい。
- ・アレンジした事例を他校にも共有していいというものがあれば、県立学校教育課の担当に情報提供をお願いします。



ほとんどの重大事件・事故の多くは、深夜はいかいがきっかけです。「深夜はいかい」には、いろんな危険が潜んでいる！

- 午後10時までには家に帰りましょう。(青少年保護育成条例)
- 県では「Go 家運動」を推進しています。



SNS やメールでのトラブル増加中！じりつ（自立・自律）の精神で「自分の身は身分で守る」の実践を！



大麻等の薬物は、“違法”であり、“有害”です。

- 大麻は、うつ病になるなど心身に悪影響を及ぼす危険な薬物。依存性もあり、普段の生活にも悪影響を及ぼします。ネットの軽い情報に惑わされないで。



保護者に無断で外泊しない。

- 友だちの家に泊まるなどした場合、雰囲気流されるなどの集団心理が働き、普段はとらない不適切な行動をとってしまうということもあります。
- 無断外泊をしないことも、重要な危険回避です。



飲酒・喫煙の場面に近づかない。

- 飲酒は誘われても “断固、NO！”
ピアプレッシャー（仲間からの圧力）になど負けない強い自分を！



深夜のネットゲームやLINE は、体に悪い影響あり！リズムを崩し、休みあけの学校がつらくなる！休みに SNS でのトラブルがあると、学校が始まって、いきづらくなる原因になることもあります！



交通事故は心の隙間に襲ってきます。

- 誰もが、自分が交通事故を起こすなどとは夢にも思っていません。
- すぐそばに危険があることを意識しましょう。